

スマートデバイスでのご利用における動作条件【ブラウザ利用】

Interstage Interaction Manager V10.1.1

2014年11月
富士通株式会社

1. 対象製品名

下記製品のポータル機能は、スマートデバイスでのブラウザを利用した運用に対応しています。

◆Linux(for x86)

Interstage Interaction Manager V10.1.1

◆Linux(for Intel64)

Interstage Interaction Manager V10.1.1

2. サポートするスマートデバイス

以下のOSを搭載するデバイス(注1)をサポートします。

OS		ブラウザ	
OS名	バージョン	ブラウザ名	バージョン
Android (注2)	4.1	Chrome	-
	4.2		
	4.3		
	4.4		
iOS	7	Safari	-

注1: サポート対象は、タブレット(ディスプレイサイズが9.7インチ以上)のみです。

注2: Google Play サイト内「Google Playサポートされている端末」に掲載されている、Google Play で利用可能な端末が対象となります。

3. 動作検証済機種

以下の環境にて動作検証を行っております。

機種			OS		ブラウザ	
製品名/モデル	メーカー	キャリア	OS名	バージョン	ブラウザ名	バージョン
Arrows Tab (F-05E)	富士通	NTTドコモ	Android	4.1	Chrome	33
Nexus 10 (GT-P8110)	SAMSUNG	-	Android	4.3	Chrome	30
Nexus 10 (GT-P8110)	SAMSUNG	-	Android	4.4	Chrome	30
iPad (第四世代)	アップル	-	iOS	7	Safari	-

4. 注意事項

Android利用時の注意事項

ガジェット、共有エリア、業務エリアにスクロールバーが表示された状態で、スクロールバーを移動すると、次の現象が発生する場合があります。

- ・ガジェット内に表示されたボタンがクリックできない
- ・文字入力時にキャレットが表示されない
- ・入力した文字が表示されない

この場合、スクロールバーを表示しない画面レイアウトになるよう、共有エリアのサイズ、および、ガジェットの幅や高さを設定してください。

※本情報は2014年11月10日現在のものです。

以 上

Copyright 2014 FUJITSU LIMITED